

# 「SDGs」って、何だろう…!?

～持続可能な開発とグローバル・パートナーシップ～



エスディージーズ  
最近、よく「SDGs」という言葉を聞きますが、それって、どういう意味ですか？

「SDGs」とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。日本も積極的に取り組んでいます。

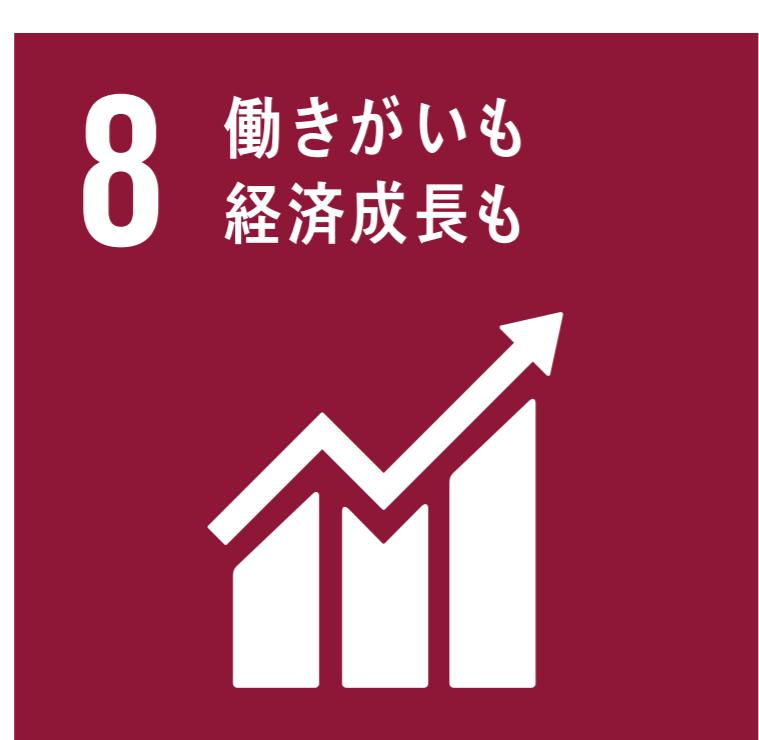


知っておこう!  
「SDGs」17のゴール

SUSTAINABLE GOALS

世界を変えるための17の目標

それぞれの目標は  
相互に密接に関連  
しています。



貧困・飢餓、国内・国際間の不平等、気候変動とその影響、持続可能な消費と生産などなど—こうしたグローバルな課題は、一つ一つが別々に存在している訳ではありません—地球的規模の対応が求められています！

東京都においても、エシカル(倫理的)消費への理解の促進、食品ロス・食品廃棄物削減の促進などに向けて、消費行動の見直しを提案しています。



リサイクルと持続可能な社会

